

# アクサ生命 PRESS RELEASE

2014年8月8日

## アクサ生命、2014年度第1四半期末の業績を発表

(2014年4月1日～6月30日)

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、日本の会計基準に基づく2014年度(平成26年度)第1四半期末の業績を発表しました。

### 収入指標

- 新契約年換算保険料は、前年同期比 1.0%増の 144 億円
  - ✓ 死亡保障分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「長期保障」の定期保険 OK ライフ』、定期特約、終身保険、ユニットリンクの好調な販売により、前年同期比で 60.0%増加
  - ✓ 医療保障分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』や『大切な人 保障スペシャル』が、昨年の販売開始後の高水準な契約件数から、今期の安定的な件数へと推移したことを受けて減少
- 保険料等収入は、前年同期比 2.0%減の 1,346 億円
  - ✓ 死亡保障分野の保険料等収入は、低払いもどし金型終身保険の好調な販売により、前年同期比で 2.4%増加
  - ✓ 医療保障分野の保険料等収入は、終身医療保険の好調な販売により、前年同期比で 2.8%増加
  - ✓ 保険料等収入の総計は、金利の低下にともなって、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったために減少

### 収益指標

- 基礎利益は、前年同期比 35.3%減の 187 億円 (一時的要因\*を除くと、基礎利益は 26 億円の増加)
- 純利益は、前年同期比 27.4%減の 124 億円 (一時的要因\*を除くと、純利益は 26 億円の増加)
  - \* 2013 年度の主な一時的要因は、株価上昇に伴う資産運用収益の増加

### 財務基盤

- ソルベンシー・マージン比率は、2013 年度末の 713.9%から 26.3 ポイント増加し 740.2%

アクサ ジャパン ホールディングおよびアクサ生命の代表執行役社長兼 CEO、ジャン=ルイ・ローラン・ジョシは、次のようにコメントしています:

「2014 年度第 1 四半期、アクサ生命は、今年度の戦略的フォーカスである死亡保障分野において大きな成長を遂げることができた。アンビション V 戦略にしたがって、変化するお客さまのニーズにお応えし、金融市場の変動に左右されない商品分野へシフトするなど選択的なアプローチを継続したことで、死亡保障分野の新契約年換算保険料は 60.0%の増加となった。」

「死亡保障分野の商品ラインアップ強化に向けて、当社は 4 月に『アクサの「長期保障」の定期保険 OK ライフ』の販売を開始し、お客さまから高い評価を得ている。本商品は、業界初の限定告知型定期保険であり、リーズナブルな保険料水準で持病(既往症)のあるお客さまに十分な死亡保障をお届けすることを目的としている。また本商品は、2012 年に販売を開始した限定告知型終身医療保険『アクサの「一生保障」の医療保険 OK メディカル』に続き、当社が持病(既往症)のあるお客さまにより良い保障をお届けするための 2 つ目の商品となった。」

「さらに、2014 年 8 月に『アクサの「保障重視」の定期保険 ピュアライフ』の販売を開始した。この商品は、死亡保障への不足を感じながらも、経済的な理由で生命保険による必要な保障を準備できていない方が多くいる状況をふまえて、必要な死亡保障を割安な保険料で提供することを目指している。」

「アクサ生命は、強固な資産運用力と継続的なコスト効率向上の取り組みによって、堅固な収益力を維持している。また、厳格なリスク管理によって、ソルベンシー・マージン比率が 740.2%となるなどバランスシートの強化を図るとともに、お客さまを長期にわたってお守りできる健全な財務基盤を堅持した。」

## **重要**

本業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いる IFRS(国際財務報告基準)ベースの数値とは異なります。

### アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、220 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2013 年度には、2,723 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

### AXA グループについて

AXA は世界 56 ヶ国で 15 万 7,000 人の従業員を擁し、1 億 200 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2013 年度通期の売上は 912 億ユーロ、アンダーライング・アーニングス(基本利益)は 47 億ユーロ、2013 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 1,130 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細は [www.axa.com](http://www.axa.com) をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>

## 添付資料

### アクサ生命保険株式会社 2014 年度 第 1 四半期末主要業績

#### (1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

##### 1. 新契約の年換算保険料

(単位: 百万円、%)

	2013 年度第 1 四半期累計期間	2014 年度第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	10,413	11,977	115.0
個人年金保険	3,922	2,500	63.7
合計	14,336	14,478	101.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	6,754	5,671	84.0

##### 2. 保有契約の年換算保険料

(単位: 百万円、%)

	2013 年度末	2014 年度第 1 四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	385,150	387,074	100.5
個人年金保険	144,474	140,279	97.1
合計	529,624	527,353	99.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	200,044	200,581	100.3

#### (2) 保険料等収入

(単位: 百万円、%)

	2013 年度第 1 四半期累計期間	2014 年度第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
保険料等収入	137,405	134,664	98.0

#### (3) 基礎利益

(単位: 百万円、%)

	2013 年度第 1 四半期累計期間	2014 年度第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
基礎利益	28,942	18,724	64.7

#### (4) 純利益

(単位: 百万円、%)

	2013 年度第 1 四半期累計期間	2014 年度第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
純利益	17,196	12,483	72.6

#### (5) 事業費

(単位: 百万円、%)

	2013 年度第 1 四半期累計期間	2014 年度第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
事業費	24,031	23,509	97.8